

総務環境委員会資料

平成 27 年 12 月 15 日

北名古屋工場(仮称)及び富田工場の整備に関する
進捗状況について

目 次

- 1 北名古屋工場（仮称）の整備に関する進捗状況 …………… 1
- 2 富田工場の整備に関する進捗状況 …………… 7

環 境 局

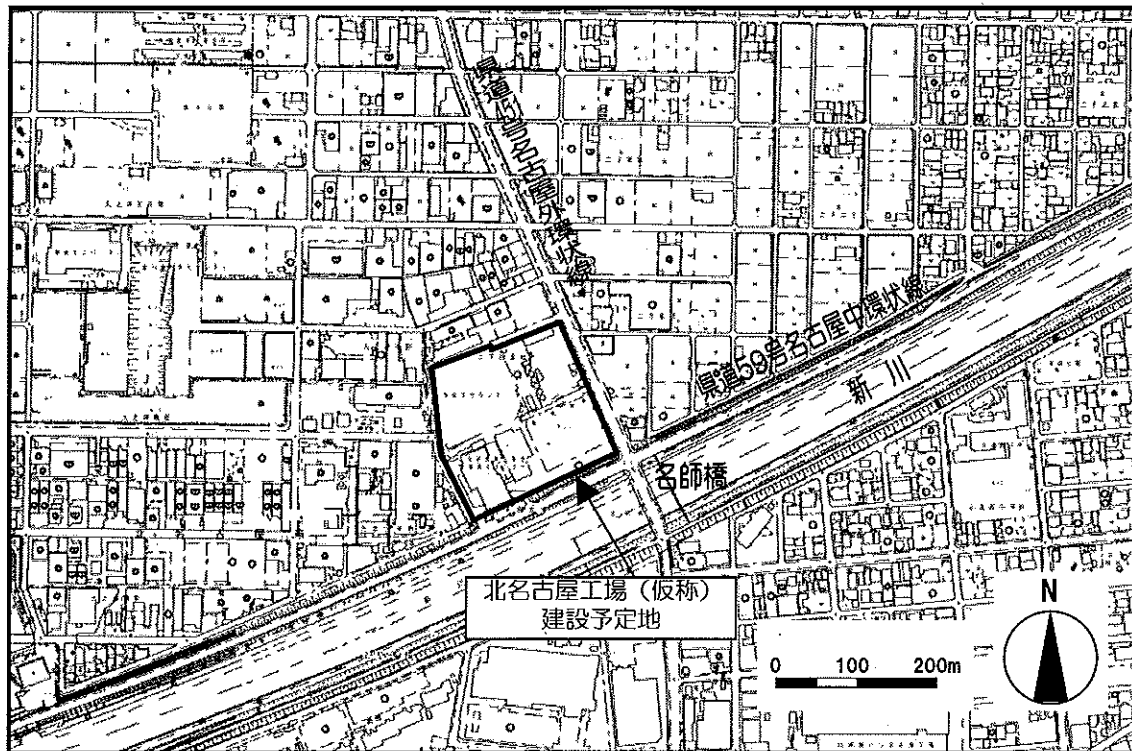
1 北名古屋工場（仮称）の整備に関する進捗状況

（1）整備の概要

ア 計画概要

事 項	内 容	
場 所	北名古屋市二子四反地 地内	
敷地面積	約 2.6 ha	
設備規模	660トン/日 (破碎設備併設 50トン/日)	
地域規制	用途地域 準工業地域 建ぺい率 60% 容積率 200%	
緑化率	20% 以上	
処理方式	以下の何れかとし、民間事業者の提案による <ul style="list-style-type: none"> ・ ストー式焼却炉+灰資源化 ・ 流動床式焼却炉+灰資源化 ・ シャフト炉式ガス化熔融方式 	
エネルギー回収	発電効率 21%以上 (エネルギー回収効率 22.5%以上)	
工 期	解体工事	平成27年度から平成28年度まで(予定) ※ 北名古屋衛生組合が実施
	建設工事	平成27年度から平成32年度まで(設計期間を含む)
稼働開始	平成32年7月	
運営期間	平成32年7月から平成52年6月まで(20年間)	

イ 位置図



ウ スケジュール

年度		22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32
基礎調査等		■										
システム検討 整備手法		■										
都市計画 環境影響評価		■										
解体工事		■										
建設 工事	業者選定	■										
	建設工事	設計 □ ■ 稼働										

エ 関係自治体との協議等の経過

年 月	事 項	内 容
平成 19 年 5 月	愛知県と北名古屋衛生組合からの申し入れ	衛生組合環境美化センター敷地をさらに拡張し、新焼却工場を共同で建設する旨を提案
平成 20 年 6 月	共同整備について自治体間で合意	名古屋市、北名古屋市、豊山町及び北名古屋衛生組合が新焼却工場の共同建設事業をそれぞれの議会（本市は総務環境委員会）に報告
平成 24 年 10 月	処理システムの検討	処理システム検討委員会の結果を総務環境委員会に報告
平成 25 年 1 月	建設等に関する協定を締結	関係自治体における役割分担を確認
平成 26 年 4 月	環境影響評価、都市計画手続き完了	環境影響評価書、都市計画決定告示
平成 26 年 8 月	北名古屋市、豊山町、北名古屋衛生組合からの要望を受領	雨水対策など災害への対策の強化や地元自治体における経済波及効果の創出などの要望

年 月	事 項	内 容
平成 27 年 5 月	北名古屋市、豊山町、北名古屋市衛生組合からの要望を受領	出口変更に伴う道路改修の負担や温水プールの建設などの要望
平成 27 年 6 月	北名古屋市地元自治会から、本市収集車の退出に関する要望を受領	<p>① 信号機のない場所で県道への右折退出は実施しないこと</p> <p>② 東側県道において、名師橋までの右折車線の延長などにより、渋滞への影響を極力回避すること</p>
<p>《 参 考 》</p> 		

(2) 整備運営事業契約締結までの流れ

年 月	事 項	内 容
平成 26 年 3 月	名古屋市一般廃棄物 処理施設整備運営事 業者選定審議会条例 を制定	条例に基づく選定審議会 の設置
平成 26 年 12 月	実施方針の策定、公表	事業の概要や民間事業者の 選定等に関する基本的な考 え方を公表し、その後、民 間事業者と質疑応答を実施
平成 27 年 3 月	特定事業の評価・選定、 公表	P F I 事業として効率的か つ効果的であることをV F M算定により確認し公表
平成 27 年 3 月	債務負担行為の議決 (28 年度～52 年度 建設 5 年、運営 20 年)	P F I 事業の期間中、民間 事業者に支払う整備・運営 委託料の総額を議決
平成 27 年 7 月	入札公告、入札説明書 等の公表	入札説明書、要求水準書、 契約書（案）等を公表し、 その後、民間事業者と質疑 応答を実施
平成 27 年 9 月 ～ 12 月	入札、事業提案	民間事業者から事業提案 書、入札書を受付
	民間事業者の評価及び 選定、公表	総合評価一般競争入札によ り落札者を決定
平成 28 年 3 月 (予 定)	事業契約の締結	議会の議決を経て、契約を 締結

(注) V F M (Value For Money) とは、P F I 方式が直営方式より、
どれほど総事業費を削減できるかを示す割合である。

(3) 落札者決定結果

ア 入札の結果

事 項	内 容
応募グループ数	1
予 定 価 格	53,703,700,000円 (税抜)
落 札 価 格	53,700,000,000円 (税抜)

イ 落札者の概要

事 項	内 容
代 表 企 業	新日鉄住金エンジニアリング株式会社 グループ
総合評価結果	性能評価項目の評価点 (100点満点) 92.2点 入札価格の評価点 (70点満点) 70.0点 <hr/> 総 合 評 価 点 (170点満点) 162.2点
処理システム	シャフト炉式ガス化溶融炉
提案の特徴	<ul style="list-style-type: none">○ 高効率発電の実施、再生可能エネルギーの利用 推進、先端の省エネルギー機器の導入○ 焼却灰等の全量資源化 (埋立処分量ゼロ)○ 耐震性の高い施設の整備

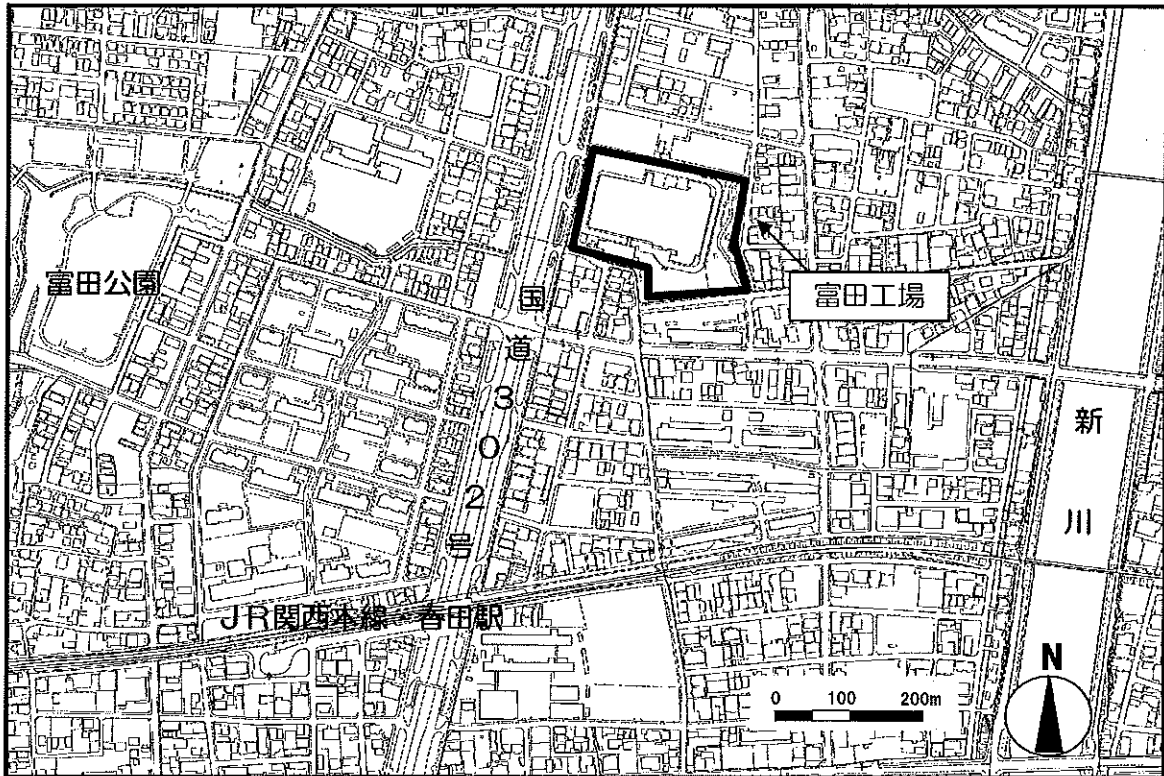
2 富田工場の整備に関する進捗状況

(1) 整備の概要

ア 計画概要

事 項	内 容	
場 所	名古屋市中川区吉津四丁目3208番地	
敷地面積	24,858㎡	
設備規模	450トン/日（既存建屋を再利用する。）	
地域規制	用途地域：準工業地域 建ぺい率：60% 容積率：200%	
緑化率	約34%	
処理方式	ストーカ式焼却炉	
発電出力	7,000kW以上	
工 期	設備解体工事	平成27年度から平成29年度まで（予定）
	設備更新工事	平成27年度から平成32年度まで（設計期間含む）
稼働開始	平成32年7月	

イ 位置図



ウ スケジュール

年 度	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32
基礎調査等	■									
システム検討		■								
環境影響評価		■								
設備解体工事						■				
焼却設備更新工事					設計	■	■			稼働
管理棟・外構等工事								■		

エ 事業の経過

年 月	事 項	内 容
平成 21 年 3 月	富 田 工 場 休 止	施設内清掃、敷地境界に仮囲い
平成 24 年 10 月	処理システムの検討	処理システム検討委員会の結果を総務環境委員会に報告
平成 27 年 6 月	設備更新に関する 地元との覚書の締結	地域住民の生活環境の保全を図るなどの他、還元施設（富田北地域センター、富田北プール）の設備等の改修について、地元代表の富田地区まちづくり連絡会と覚書を締結
平成 27 年 7 月	環境影響評価手続き 完了	環境影響評価書告示縦覧

(2) 焼却設備更新工事契約締結までの流れ

年 月	事 項	内 容
平成 27 年 3 月	債務負担行為の議決 (28～32 年度)	工事費について議決
平成 27 年 9 月	入札公告、入札説明 書等の公表	入札説明書、発注仕様書、 契約書（案）等を公表
平成 27 年 10 月～12 月	入 札、 技 術 提 案	入札参加者から技術提案書、 入札書を受付
	総合評価及び落札者 の決定、公表	総合評価一般競争入札に より落札者を決定
平成 28 年 3 月 (予 定)	工 事 契 約 の 締 結	議会の議決を経て、契約を 締結

(3) 焼却設備更新工事落札者決定結果

ア 入札の結果

事 項	内 容
応 募 者 数	1
予 定 価 格	16,729,580,000円(税抜)
落 札 価 格	16,700,000,000円(税抜)

イ 落札者の概要

事 項	内 容
落 札 者	JFEエンジニアリング株式会社 名古屋支店
総合評価結果	技術評価項目の評価点(75点満点) 67.29点 入札価格の評価点(25点満点) 25.00点 ----- 総 合 評 価 点(100点満点) 92.29点
提案の特徴	○ 既設建屋を最大限活用した機器配置によるメンテナンス動線及びスペースの確保 ○ 発電出力10,000kWの蒸気タービンの導入(既設6,000kW) ○ 防水扉、防水板の設置による浸水対策